

■科目基本情報

科目名	CG・Webデザイン			科目コード	M117	科目区分	専門	
学科・コース	医療情報学科 情報医療秘書コース			学 年	1年	学 期	通年	
方 式	演習	必	・ 選	必修	単 位	2	総 時 数	60
担 当 教 員	上田拓也							
教 員 履 歴	九州技術教育専門学校専任講師（情報科目）							

■授業詳細情報

授 業 概 要	デザイン分野で必須のツールである「Illustrator」「Photoshop」の操作を習得し、印刷物・Webコンテンツ・フォトレタッチの成果物の制作を行う。
達 成 目 標	前期末に Illustrator クリエイター能力認定試験、後期末に Photoshop クリエイター能力認定試験の合格を目標とする。また、学年末の作品発表会において、オリジナルのCG作品の作成ができる技術の習得を目指す。
使 用 教 材	教科書： CGリテラシー Photoshop&Illustrator 副教材： 演習用プリント 参考書：
授 業 外 学 習	章末問題を中心に操作の復習を行う

授業計画

項 目	内 容	時数
第1編 Photoshopの基礎		
Chapter01: Photoshopの基礎	Photoshopの起動と終了の方法と基本画面を構成する各要素の名称や機能の概要について学ぶ	1
Chapter02: ドキュメントウィンドウ	既存の画像ファイルの表示方法やドキュメントウィンドウの画像の保存方法について学ぶ	1
Chapter03: ペイントツール	図形の描画、編集、消去のツールを用いて様々な描画や編集方法を学ぶ	2
Chapter04: 選択範囲	選択範囲の指定の仕方と選択範囲を使用した基本的な処理を学ぶ	2
Chapter05: 画像の補正	画像の大きさの変更、画像の必要な部分の抽出、写真のキズやシミの補正、画像の一部の明るさ補正を学ぶ	4
Chapter06: 色調補正	撮影時における色調の変化を補正する	3
Chapter07: 画像の合成	レイヤー機能を活用し、複数画像の合成のポイントを学ぶ	4
Chapter08: フィルター	フィルターの基本的な使い方や酒類、フィルターを使った画像加工を学ぶ	3
Chapter09: ロゴの作成	印刷物やWebページに使用する効果的なタイトルロゴの制作を行う	4
第2編 Illustratorの基礎		
Chapter01: Illustratorの基本操作	Illustratorの起動と終了の方法と基本画面を構成する各要素の名称や機能の概要について学ぶ	1
Chapter02: 基本図形の描画とパスの作成	基本図形の描き方とペンツールを活用した自由な線の描き方を学ぶ	3
Chapter03: オブジェクトの塗りと線	オブジェクトを構成する「塗り」「線」「グラデーション」の設定を学ぶ	3
Chapter04: オブジェクトの編集	オブジェクトのグループ化や整列、レイヤー機能の基本、シェイプ形成ツール・パスファインダー・ブレンド機能についても学ぶ	3
Chapter05: オブジェクトの装飾	オブジェクトの不透明度や効果、ブラシやパターンを使った装飾、アピアランスの活用方法を学ぶ	3
Chapter06: イラストの作成	基本機能を使ってイラストを作成する。また、下絵のトレースやグラデーションメッシュについても学ぶ	3
Chapter07: 文字の作成と編集	エリア内文字入力、パスに沿った文字入力などを学ぶ	2
Chapter08: ロゴやシンボルマークの作成	文字を編集して印象的なロゴの作成やシンボリックなマークの作成を行う	3
Chapter09: 地図、グラフの作成	直線を組み合わせた地図の作成と、グラフツールで数値入力による正確なグラフを	3
Chapter10: 3D効果	3D効果の機能を知り、写真をイラスト化するライブトレース、ライブペイントについても学ぶ	1
第3編 Photoshop&Illustrator実践		
Chapter01: 印刷物の作成	オリジナルのCDジャケットや名刺を作成する	3

Chapter02：W e b 制作 検定試験対策	W e b ページのデザインカンパの作成と画像素材の制作を行う Illustrator クリエイター能力認定試験、Photoshop クリエイター能力認定試験の試験対策	3 5
評価方法	①期末試験（又は各検定試験への合格による評価）：60%、②出席率：20%、③課題提出：20% ①～③の合計得点を評価（優、良、可、不可）に置き換える ※Illustrator クリエイター能力認定試験、Photoshop クリエイター能力認定試験を合格した場合、期末試験合格としこれを免除する	
関連科目	W e b デザイン基礎	
備考	C Gデザインはデザインに関するルールをしっかりと習得することで、ある一定の成果物を制作することが可能になる。繰り返し練習し、身の回りにあふれているデザインを意識的に観察し、デザインの本質をつかみ取ってほしい。	